



令和7年10月17日

府中市長  
高野 律 雄 様

府中市総合計画重点プロジェクト  
(府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) 推進協議会  
会長 藤江 昌嗣

府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと  
創生総合戦略) について (答申)

令和4年11月18日付け4府政行第10号で諮問のあった「府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) の適正な推進に関する事」について、府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) 推進協議会において、審議を行ってきました。

審議については、毎年度全プロジェクトに対して協議会として評価を行い、その結果を担当課へ伝え、次年度以降の事業展開に活かしていただいているところですが、このたび協議会委員の任期満了に当たり、改めて毎年度の評価結果をまとめ、次のとおり答申します。

- 1 府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) の適正な推進を図るため、毎年度実施している行政評価を基に各事業の進捗状況を評価することとし、その結果については、年度ごとに別紙のとおりまとめました。
- 2 令和8年度より第7次府中市総合計画後期基本計画が始まり、重点プロジェクトも再構築されますが、その適正な推進に当たっては、本協議会の評価結果を今後の取組及びその進行管理の参考とし、計画期間内において確実な成果を達成することを期待します。

令和5年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和4年度事業対象）

別紙1

プロジェクト	目標	取組	事務事業	主担当課によるR6年度における事業の位置付け	協議会による評価	評価の理由や意見・要望など
						指摘事項(予算に係るもの)
地域でつながり安心して暮らせるまちづくり プロジェクト1	1 危機管理対策の推進	① 感染症対策の充実	1 感染症対策事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	市民活動センタープラッツの活動スペースの大半が接種会場として使用できなくなっていて、市民活動に支障をきたしているため、早期に本来の目的で使用できるようにしてほしい。
			2 介護保険サービス事業者の感染症対策事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B やや見直しが必要	新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行されたことを踏まえ、柔軟に対応していただきたい。
			3 防災資材等整備事業 (感染症対策物品) (災害用備蓄品)	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
		② 災害対策の強化	4 防災意識啓発事業	A 重点化・拡大して継続	B やや見直しが必要	ここ数年、各学校等垣根を越えて、積極的に働きかけ、防災への意識改革、対応強化をして、新しい形を構築してきた防災危機管理課の活動を評価する。今後も、柔軟かつ積極的な活動を期待する。
			5 災害時医療体制等整備事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
	2 地域交流と支え合いのコミュニティづくり	① 文化センターの在り方の検討	6 文化センターの老朽化対策事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	R5年度に実施予定の庁内関係課の意見収集、及び四谷文化センター利用者や地域住民を対象としたワークショップやアンケートの結果を踏まえ、R6年度の事業計画を作成してもらいたい。
			7 コミュニティ圏内地域交流促進事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類となったことにより、コロナ禍で休止していた企画（イベントの実施形態の変更も含め）があれば再開していただきたい。
		② 地域における包括的な支援体制の充実	8 介護予防推進センター事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類となったことにより、コロナ禍で休止していた育成研修（実施形態の変更も含め）があれば再開していただきたい。 「自助・互助・共助・公助」が上手く連携し、包括的に、高齢者がいきいきと生きていけるまちづくりを進めていけるよう、これまで以上に、多種多様な事業が展開されることを期待する。
			9 地域福祉コーディネーター事業	A 重点化・拡大して継続	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。
			10 地域包括支援センター事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
	3 施設のしるしに全関係者で協力	① 市庁舎建設事業の着実な遂行	11 市庁舎建設事業の着実な遂行	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	予定の変更等が行われたが、その後、事業は着実に進められているとみなせるため、現状のまま継続してもらいたい。
		② リサイクルプラザの整備	12 リサイクルプラザ管理運営事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B やや見直しが必要	事業費等の大幅な上昇がみられ、委託業務の内容、委託費用、事業者の選定等見直しが必要な状況と考えられるため。 今後、他の公共施設の更新や改修にも多額の費用を要することが見込まれるため、事業費については、適宜、精査・見直しを継続する必要がある。

令和5年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和4年度事業対象）

別紙 1

プロジェクト	目標	取組	事務事業	主担当課によるR6年度における事業の位置付け	協議会による評価	評価の理由や意見・要望など
						指摘事項(予算に係るもの)
未来を担うプロジェクトを育むまちづくり	1 妊婦支援の期待から子育ての実態に	① 子育て世代に対する支援の充実	13 子育て世代包括支援センター事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -
			14 地域子育て支援（子育てひろば等）事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -
			15 母子健康づくり支援事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -
	2 子どもの個性を支援	② 不登校対策の充実	16 福祉型児童発達支援センター整備事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 教育と子育て部門の連携の要となる施設として、切れ目のないサービスを受けることができるような運営を期待する。 -
			17 教育相談・教育支援事業	C 2 見直して継続 (他事業との整理・統合)	A 見直しの必要なし	事業の整理・統合を進めようとしていることをはっきりと示している点を高く評価したい。 指標①就学相談、教育相談に対応する職員数は20人のまま横ばいだが、その中の雇用の動きを記載してもらいたい。 -
	3 魅力ある学校づくりの推進	① ICTを活用した教育の推進	18 教育財産の管理と活用	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 指標の計画値の見直しについて検討してもらいたい。 -
			19 学習指導等の充実	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 指標の説明を詳しく記載してほしい。 -
			20 学校組織・人材支援事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -
		② 学校施設の老朽化対策	21 学校施設老朽化対策事業	A 重点化・拡大して継続	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -

令和5年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和4年度事業対象）

別紙1

プロジェクト	目標	取組	事務事業	主担当課によるR6年度における事業の位置付け	協議会による評価	評価の理由や意見・要望など
						指摘事項(予算に係るもの)
活気に満ちた交流が盛んなまちづくり	1 中心市街地の活性化	① 中心市街地の活性化	22 けやき並木周辺整備事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	権利者への説明やその内容についても引き続き精査いただき、R5年度の取組へつなげていただきたい。 -
			23 中心市街地活性化ビジョン推進事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。 -
		② 歴史遺産の保存と活用	24 武蔵国府跡保存活用事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	民間活力を用いたイベント実施などを通じて、継続的にぎわい創出を進めている。適切に対応しているため、現状のまま継続していただきたい。 -
	2 活力を生み出す拠点の形成	① 周辺地区まちづくり	25 分倍河原駅周辺整備事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	施策推進に向けたステークホルダとの協議/検討や交渉に向けた準備を計画的に推進している。適切に対応しているため、現状のまま継続していただきたい。 -
			② 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり	26 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし
		27 総合体育館移転関連事業		B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	市民ニーズ、必要機能の整理や運営手法を引き続き検討し、今後の取組へつなげていただきたい。 -
	3 地域資源をいかしたにぎわいの創出	① スポーツを始めとした地域資源の活用	28 トップチーム等連携事業	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	指標の事業実施数の実績値について、その内訳を明らかにし、新たな連携事業の検討・実施を通してスポーツ振興やにぎわいのあるまちへの発展へつなげていただきたい。 評価シート内での記載において、「トップチーム」とは、どのスポーツを指すのか、それぞれ分かるようにしてほしい。 -
			29 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光振興事業）	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	コロナ禍によるイレギュラーのため指標が計画値を上回ったことについて、追記してもらいたい。 今後も積極的な事業推進・展開を期待する。 -
			30 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光情報施設管理運営事業）	B 1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	A 見直しの必要なし	観光振興プランと整合させながら府中市の魅力の発信や観光情報の収集・提供を継続的に実施している。なお、事業推進のキーとなる観光情報センターについては、勤続年数の長いベテランスタッフに依るところも大きいと考えられることから、後継スタッフの育成の必要性などBCPIについて、評価票の今後の方向性に追記してもらいたい。 -
		② 文化・芸術の環境づくりの推進	31 府中の森芸術劇場管理運営事業	A 重点化・拡大して継続	A 見直しの必要なし	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。 -

令和6年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和5年度事業対象）

別紙2

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由／協議会による指摘事項と対応状況／その他委員意見		
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など	
1	危機管理対策の推進	① 感染症対策の充実	1 感染症対策事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	B→A	評価の具体的な理由が書かれていなかったが、担当課の説明を受けて評価を変更する。
			2 介護保険サービス事業者の感染症対策事業	C-1 見直して継続（見直し・縮小）	C 見直して継続	評価理由	A	BCPの改定はかなり力を入れて取り組んでいけないといけないことであり、府中市の独自色を出すため国や都との連携も必要である。
			3 防災資材等整備事業（感染症対策物品）（災害用備蓄品）	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由		
		4 防災意識啓発事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由			
		5 災害時医療体制等整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
		6 文化センターの老朽化対策事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
	② 災害対策の強化	7 コミュニティ圏域内地域交流促進事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
		8 介護予防推進センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
		9 地域福祉コーディネーター事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由			
		10 地域包括支援センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
		11 市庁舎建設事業の着実な遂行	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			
		12 リサイクルプラザ管理運営事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由			

令和6年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和5年度事業対象）

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由／協議会による指摘事項と対応状況／その他委員意見			
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など		
未来を担うプロジェクトを育むまちづくり	1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の充実	① 子育て世代に対する支援の充実	13 子育て世代包括支援センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。妊娠期から子育て期の様々なケアやサービスが行われているのは素晴らしい。		
						指摘事項(R6.8)	「ヤングケアラー」の定義を明確にし、継続して実態調査ができるよう対応していただきたい。		
						⇒対応状況(R7.3)	ヤングケアラーは、子ども・若者支援推進法の改正により「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義されましたので、本市においてもこの定義に基づき支援いたします。また、ヤングケアラーの支援に繋げるため、令和7年度より記名式の実態調査を実施する予定です。		
				14 地域子育て支援（子育てひろば等）事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
				15 母子健康づくり支援事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
	2 子どもの個性に応じた支援の充実	① 児童発達支援センターの整備	16 福祉型児童発達支援センター整備事業		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	現状のまま継続してもらいたい。大変な事業であるが期待も大きく、実績評価は今後していく。	
							指摘事項(R6.8)	業務内容についてもシートに追記すること。相談内容は多岐にわたるため、内容によって分類するなどして今後は報告してほしい。	
							⇒対応状況(R7.3)	初回相談に応じる総合相談をはじめ、発達相談、教育相談などの相談業務のほか、児童発達支援事業やグループ支援及び個別支援などの事業を実施し、福祉と教育の連携による一体的かつ切れ目のない支援を行う旨、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。	
		② 不登校対策の充実	17 教育相談・教育支援事業		A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。SSWの充実など担当課がしっかりと目標を掲げて事業を進めている。	
						その他意見	・不登校の生徒への支援では個別ケースにアプローチを広げてもらいたい。地域との連携も必要になるケースもある。 ・不登校特例校の設置は素晴らしく、不登校の生徒が将来社会参加できるような支援に努めてもらいたい。 ・いじめや不登校のデータが全国と比較して良くないところがあるので、現状認識を踏まえて取組を進めてほしい。		
	3 魅力ある学校づくりの推進	① ICTを活用した教育の推進	18 教育財産の管理と活用		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。ICTを活用した創造性を育む教育に期待する。	
				19 学習指導等の充実		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
								指摘事項(R6.8)	英語教育のみに絞っているように見えるので、他事業内容についても追記すること。
								⇒対応状況(R7.3)	都教委が推進する「デジタルを活用したこれからの学び」や、道徳資料集を活用した授業の実施について、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。
				20 学校組織・人材支援事業		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			指摘事項(R6.8)		学校組織や教員を支援する学校独自の取組についても、取り上げて追記すること。				
						⇒対応状況(R7.3)	トラブル対応への支援としてスクールロイヤーによる相談や、負担軽減のためサポートルームへの支援員の配置等について、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。		
	② 学校施設の老朽化対策	21 学校施設老朽化対策事業		A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。充実した教育環境を創造してもらいたい。		

令和6年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和5年度事業対象）

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由／協議会による指摘事項と対応状況／その他委員意見	
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など
活気に満ちた交流が盛んなまちづくり	1	① 中心市街地の活性化	22 けやき並木周辺整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。用地取得は困難な作業であるが、粘り強く推進してほしい。
			23 中心市街地活性化ビジョン推進事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由 その他意見	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。府中に行けば何かしらのイベントが行われているという概念は定着しつつあり、実体験として府中の活性化を感じているので、さらに多くのイベントを実施してもらいたい。 ・イベントのチラシに「協働」の文言が入ることは大事だと考える。市の後援だとしても、後援も協働のひとつであることから、その辺りがもっと認知されるようになるとうい。 ・スカイナードで電源の貸出があれば、イベントの主催者側の負担も少なくなるのではないかな。
		② 歴史遺産の保存と活用	24 武蔵国府跡保存活用事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由 指摘事項(R6.8) ⇒対応状況(R7.3) その他意見	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。歴史ある文化遺産の保存としての意義と、それをういて市の魅力のアピールに繋げていくという取組に賛同する。 施設の情報があまり知られていないので、市民が使いやすい施設となっているという現状の周知と発信をもっとしてもらいたい。 令和7年度も「日常の魅力ある空間の創出」や、イベント等の実施による「にぎわいの創出」を継続して実施します。また、周知については、「文化財AR（拡張現実）解説マップ」を構築し、ARを活用して楽しく周知を行っていきます。 ・電源の貸出があれば、イベントの主催者側の負担も少なくなるのではないかな。
	2	① 周辺地区まちづくり	25 分倍河原駅周辺整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	B A→B 地権者の理解がないと進まない事業であるため、説明を継続してほしい。 駅南のご線橋が通学路となっているが、朝のラッシュ時には危険な状況であるため、タイムパフォーマンスよくやってもらいたいということでA評価としたが、担当課の説明を聞き事業を理解したので、B評価に変更する。
			26 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由 その他意見	現状のまま継続してもらいたい。国からオオタカの保全区域が示されるまではどうにもできないため、現状維持の継続しかない。 ・オオタカの結論を待ちつつも、総合体育館の移転の問題もあるので具体的な作業をしっかりと進めてほしい。
		② 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり	27 総合体育館移転関連事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	C B 結論B R5実績から計画自体の位置付けが異なっており、指標自体を変えないと、どう評価していいのか分からないため、見直して継続という評価とした。事業としては進んでいるので、担当課の方が苦しくなるのではないかな。 R6もワークショップやオープンハウスの予定があるということでBとした。 現状のまま継続してもらいたい。事業の進捗について、担当課が方向性をはっきり示しており、意見を収集する目的も変わってきているため、現状のまま進めてもらいたい。
						指摘事項(R6.8)	事業の局面が変わり、より具体化していく段階に進んでいくため、指標の在り方についても、分かりやすさを重視しつつ検討してもらいたい。
						⇒対応状況(R7.3)	新総合体育館の基本構想の策定に向けて、公募市民や学識経験者等で構成される附属機関を設置し協議を進めているため、今後の方向性を踏まえて検討していきます。
						その他意見	・移転場所や移転詳細について記載があるとNo.26とセットで分かりやすくなる。
	3	① スポーツを始めとした地域資源の活用	28 トップチーム等連携事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。実績も圧倒的に増えていて素晴らしく、このまま継続してもらいたい。
			29 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光振興事業）	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。誠実に取り組まれていて、いち市民としても観光事業の盛り上がりを感じており、実績にも現れている。
			30 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光情報施設管理運営事業）	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。どうすると他市より充実していくようになるかという視点もあるといい。
② 文化・芸術の環境づくりの推進		31 府中の森芸術劇場管理運営事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	

令和7年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和6年度事業対象）

別紙3

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R8年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項/その他委員意見		
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など	
地域でつながり安心して暮らせるまちづくりプロジェクト1	危機管理対策の推進	① 感染症対策の充実	1 感染症対策事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
						指摘事項	新しい感染症が流行した場合に、新型コロナに関して行った一連の対応を、どのように生かしていく考えなのか追記すること。	
						⇒対応状況 (R7.10)	行動計画等の改定に当たっては、コロナの経験等を全庁的に振り返ることで、より実効性の高い計画となるよう改定を進めていく等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。	
			2 介護保険サービス事業者の感染症対策事業	C-1 見直して継続（見直し・縮小）	C 見直して継続	評価理由	有事に向けた対策は依然として重要であるため、単純に事業を縮小するだけでなく対策の質を落とさないよう留意し、見直して継続してもらいたい。	
						指摘事項	全国の災害から判明した新しい課題に対して工夫されながら取組を進めているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。	
						⇒対応状況 (R7.10)	口頭で説明のあったA評価とした理由を追記すること。	
			② 災害対策の強化	3 防災資材等整備事業（感染症対策物品）（災害用備蓄品）	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	令和8年度からは段階・ルベットの備蓄を拡充する等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。
						指摘事項	口頭で説明のあったA評価とした理由を追記すること。	
						⇒対応状況 (R7.10)	令和8年度からは段階・ルベットの備蓄を拡充する等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。	
		4 防災意識啓発事業		A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	昨今、異常気象や自然災害などが発生しつつあることから、市民の防災意識をさらに高める工夫について重点化・拡大して進めてもらいたい。	
						指摘事項	口頭で説明のあった本事業の今後の課題について追記すること。	
						⇒対応状況 (R7.10)	コミュニティ協議会を通じて周知を図るなど、あらゆる年代への防災意識啓発を展開する等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。	
			その他意見	・災害が起きた際に、適切な判断と行動ができる力を身に付けることが重要である。 ・地域において、地域住民と自治会やコミュニティ協議会が結びつくことが重要である。				
		5 災害時医療体制等整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	引き続き関係団体と協議を進め、災害発生時に備えた体制づくりを推進してもらいたい。		
				指摘事項	口頭で説明のあったB評価とした理由を追記すること。			
				⇒対応状況 (R7.10)	医師会等の関係機関との協議をはじめとした体制の整備に係る調整を引き続き進める等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。			
地域でつながり安心して暮らせるまちづくりプロジェクト2	地域交流と支え合いのコミュニティづくり	① 文化センターの在り方の検討	6 文化センターの老朽化対策事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
			7 コミュニティ圏域内地域交流促進事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	文化センターの在り方において、地域組織との連携は重要であるため、現状のまま継続してもらいたい。	
		② 地域における包括的な支援体制の充実	8 介護予防推進センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	介護予防の拠点としての役割と高齢者へのアプローチを継続して実施してもらいたい。	
						その他意見	・介護予防において府中市はハード・ソフト面ともにとっても充実している。	
			9 地域福祉コーディネーター事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	一人ひとりに寄り添った支援を充実させるため、地域福祉コーディネーターの増員と支え合いの仕組みづくりを支援する機能について、重点化・拡大して取り組んでもらいたい。	
						指摘事項	相談内容とその対応について、引き続き関係者でベストプラクティスがうまく共有されるようにしてもらいたい。	
			10 地域包括支援センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	地域包括支援センターを中心に、高齢者サービスに係る支援や質の向上が図れているため、現状のまま継続してもらいたい。	
						その他意見	・地域の関係機関との連携を強化することが重要である。 ・相談受付件数の減少は、事業の成果が出ている証として、むしろ良いことだと考える。	
						評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
						評価理由	リサイクルプラザの整備は上手く進んでいない部分もあるが、担当課が積極的に見直していると理解したため、引き続き取り組んでもらいたい。	
② リサイクルプラザの整備	12 リサイクルプラザ管理運営事業	C-1 見直して継続（見直し・縮小）	C 見直して継続	指摘事項	口頭で説明のあったC評価の理由を追記すること。			
				⇒対応状況 (R7.10)	これまで目指していた発注形式に限定せず、実施可能な対応策を比較検討のうえ取り組む等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。			
				その他意見	・中間処理施設はなくてはならないものなので、整備が順調に進むよう引き続き取り組んでもらいたい。			
地域でつながり安心して暮らせるまちづくりプロジェクト3	暮らしに関わる施設の安全対策の推進	① 市庁舎建設事業の着実な遂行	11 市庁舎建設事業の着実な遂行	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
		② リサイクルプラザの整備	12 リサイクルプラザ管理運営事業	C-1 見直して継続（見直し・縮小）	C 見直して継続	評価理由	リサイクルプラザの整備は上手く進んでいない部分もあるが、担当課が積極的に見直していると理解したため、引き続き取り組んでもらいたい。	

令和7年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和6年度事業対象）

別紙3

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R8年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項/その他委員意見	
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など
未来を担うプロジェクトを育むまちづくり	妊娠から子育て期までの切れ目のない支援体制の充実	① 子育て世代に対する支援の充実	13 子育て世代包括支援センター事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	実態調査を丁寧に行い具体的な取組を示しているほか、ニーズが高い事業であるため、重点化・拡大してほしい。
			14 地域子育て支援（子育てひろば等）事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	その他意見	・保護者の育児不安の軽減、児童虐待の防止、ヤングケアラーへの対応など、毎年度課題に対して丁寧に対応している。 ・相談員の雇用や働き方、働く環境に注目することも重要である。
						評価理由	職員や同世代と交流し、孤立を防ぐことにより児童虐待の防止にもつながるニーズが高い事業であるため、重点化・拡大してほしい。
	15 母子健康づくり支援事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	指摘事項	転入してくる方は不安なことも多く、このような場所は重要であるため、認知度を高める取組を行ってほしい。		
				その他意見	・新たに「はぐ」の開設が予定されており、地域子育て支援の拠点がいかに充実していくことを期待する。		
	② 子どもの個性に応じた支援の充実	① 児童発達支援センターの整備	16 福祉型児童発達支援センター整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
						指摘事項	協議会で評価する際には、施設整備というハード面だけでなく、相談事業といったソフト面も含めて総合的に判断したいため、今後は相談事業に関する補足資料を用意してもらいたい。
						その他意見	・センターで総合相談をワンストップで受けて、内容に応じて次の支援につなげていく仕組みは素晴らしい。
	② 不登校対策の充実	17 教育相談・教育支援事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	スクールソーシャルワーカー（SSW）を支援できる体制の整備を引き続き進めてもらいたい。	
					指摘事項	未就学児の巡回相談については、民間事業者も多く参入していると思うので、データがあれば今後補足資料として用意してもらいたい。	
					評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
	① ICTを活用した教育の推進	18 教育財産の管理と活用	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
その他意見					・年々不登校の子どもが増えている中、フリースクールのような施設の重要性も高まっていると思うので、公的な支援が充実していくと良い。 ・タブレットの活用により優れた教材を共有し学校全体で活用できることは良いと考える一方、子どもの個性に合わせた対応力を教員が身に付けていくことも重要である。		
評価理由					外国語活動指導助手（ALT）やTGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）など、子どもにとって英語に触れる貴重な機会となる取組を継続して行ってほしい。		
19 学習指導等の充実		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	指摘事項	本事業が英語教育に特化しているように見えるので、他の内容についても追記すること。		
				⇒対応状況 (R7.10)	ふるさと学習や共生社会の実現に向けた学習等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。		
20 学校組織・人材支援事業		B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	指摘事項	いじめの解消については本事業の重要な評価指標となり得るので、可能な範囲で追記すること。		
				⇒対応状況 (R7.10)	いじめの解消に係る評価指標について追記はないが、いじめの未然防止等に向けた取組の充実を図る等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。		
	その他意見			・教員が「市の支援により指導力が向上した」ことを裏付けるデータがないと、改善が図られていると示すことは難しいのではないかと。 ・SSWの増員により子どもの生活環境や学習環境が改善され、その結果、不登校が改善されたり、いじめの件数が減ったりすることにつながるはずなので、そのようなデータで評価できるようになると良い。			
② 学校施設の老朽化対策	21 学校施設老朽化対策事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	引き続き、老朽化している学校の改築に取り組んでもらいたい。		
				指摘事項	バリアフリー化の割合や、口頭で説明のあった持続可能な事業の意味について追記すること。		
				⇒対応状況 (R7.10)	バリアフリー化については現指標に含んでいるため追記はないが、持続可能な事業については施設規模や設計等の工夫により財政面にも考慮して将来に渡り持続可能な改築事業を進める等の記載を、令和6年度事務事業評価シートに追記済みです。		

令和7年度総合計画重点プロジェクト推進協議会における評価結果一覧（令和6年度事業対象）

別紙3

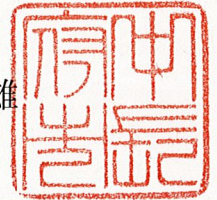
プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R8年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項/その他委員意見	
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など
活気に満ちた交流が盛んなまちづくり	1 中心市街地における創出魅力	① 中心市街地の活性化	22 けやき並木周辺整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			23 中心市街地活性化ビジョン推進事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	その他意見	・国際通り（市道4-10号）について、歩行者空間の確保に努めてほしい。 ・けやき並木通りに車が通らなくなると、とても良い空間になる。
		② 歴史遺産の保存と活用	24 武蔵国府跡保存活用事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、第二期の整備に向けて、重点化・拡大してもらいたい。
						指摘事項	持続的な管理運営に向けて収益を生み出す事業を検討するため、基礎データである利用者行動及びニーズの把握・分析を精緻に行ってもらいたい。
			その他意見	・広場のステージに簡易的なもので構わないので、屋根の設置を検討してほしい。			
			25 分倍河原駅周辺地区まちづくり	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
	2 活力を生み出す拠点の形成	① 周辺地区まちづくり	26 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			27 総合体育館移転関連事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	指摘事項	障害者スポーツも含めて、新総合体育館における諸室の検討を進めてもらいたい。
	3 地域資源をいかした	① スポーツを始めとした地域資源の活用	28 トップチーム等連携事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			29 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光振興事業）	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
						その他意見	さらなる集客のため、イルミネーションの展示をセンス良く、まとまりのある展示となるよう運営してもらいたい。
		30 観光資源の活用・創出による地域活性化（観光情報施設管理運営事業）	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
② 文化・芸術の環境づくりの推進	31 府中の森芸術劇場管理運営事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。		



4府政行第10号  
令和4年11月18日

府中市総合計画重点プロジェクト  
(府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) 推進協議会  
会長 藤江 昌嗣 様

府中市長 高野 律 雄



府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと  
創生総合戦略) について (諮問)

次の事項について、府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) 推進協議会において審議し、答申してください。

1 諮問事項

府中市総合計画重点プロジェクト (府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略) の適正な推進に関すること

2 答申期限

令和7年11月17日